

## 9月定例会報告

会期＝令和3年9月1日～30日

令和3年9月定例会は、会期 30日間で招集され、報告 1件および人事案件 1件、単行議案 8件、補正予算関係 5件、決算認定 9会計が上程され、すべて原案通り可決されました。陳情 10件を審議し、採択された2件を議員提出議案として審議、可決されました。9月議会は前年度決算を質す重要な会議であり、住民目線で納税者の立ち位置から、税金の使われ方や財政の健全化をチェックしました。



一般質問および議案質疑、委員会において、皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。幸田町議会議員 田境 毅

## ～令和2年度の決算概要～

決算総額 歳入：295億 3064万円( 45億 648万円 増) 歳出：284億 7462万円( 43億 8291万円 増)

### 一般会計決算

法人町民税 減少(前年度5.79億円→ 3.57億円)

令和2年度の一般会計決算額は、歳入総額295億3,064万円(45億648万円増)、歳出総額284億7,462万円、差し引き10億5,603万円。これから繰越額1億1,952万円を差し引いた額は、9億3,651万円となりました。主な歳入は、町税で86億4,607万円。前年度と比較し1,713万円(0.2%)減少しました。(千円単位四捨五入)



「ふるさと寄附金制度」の狙いは ①自治体の歳入増 ②地域の知名度向上 ③特産物(返礼品)の消費拡大 ④地域活性化などであり、効果が出ています

歳入



歳出



ふるさと寄附金 27億1,084万円(県下二位の寄贈額)

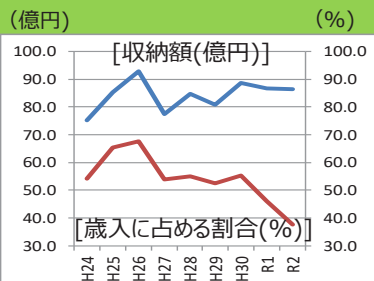
個人町民税や固定資産税など増加、法人町民税は減となった。

平成28年5月から6年目となった「ふるさと寄附金」は27億1,084万円、希望返礼品が巣ごもり用の品目へ変化しており、昨年38億5,464万円から大幅に減少。

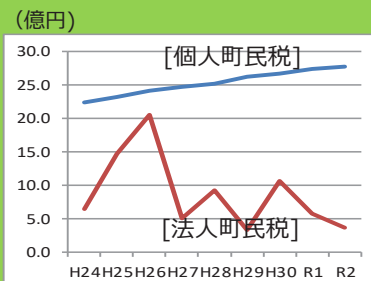
総額220億3,407万円(前年度比 40億4,429万円(22.5%)増)

増加費目の主なものは、特別定額給付金事業、国勢調査事業など総務費 40億220万円、子育て世代への臨時特別給付金(町独自含む)など民生費で5億8,924万円。減少費目は、藤田医科大学岡崎医療センター建設負担金の皆減など衛生費 5億8,519万円、諸支出金 4億6,475万円、公債費 1億5,971万円などである。

| 年度  | 収納額(億円) | 歳入に占める割合(%) |
|-----|---------|-------------|
| H24 | 75.2    | 54.1        |
| H25 | 85.4    | 65.4        |
| H26 | 93.0    | 67.7        |
| H27 | 77.5    | 53.9        |
| H28 | 84.7    | 55.1        |
| H29 | 80.7    | 52.5        |
| H30 | 88.7    | 55.3        |
| R1  | 86.6    | 45.9        |
| R2  | 86.5    | 37.6        |



| 年度  | 個人町民税(億円) | 法人町民税(億円) |
|-----|-----------|-----------|
| H24 | 22.4      | 6.4       |
| H25 | 23.2      | 14.7      |
| H26 | 24.2      | 20.5      |
| H27 | 24.7      | 5.1       |
| H28 | 25.2      | 9.3       |
| H29 | 26.2      | 3.3       |
| H30 | 26.7      | 10.6      |
| R1  | 27.4      | 5.8       |
| R2  | 27.7      | 3.6       |

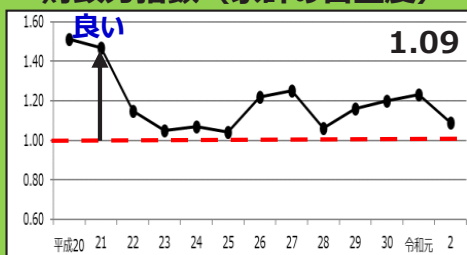




# 主な財政指標でみる「わがまちの財政は健全か？」

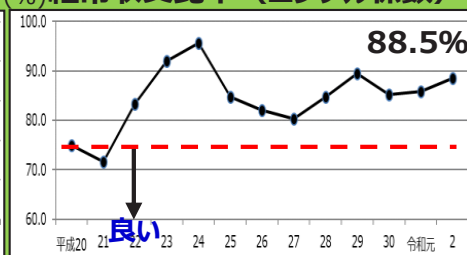
幸田町の財布の中身(家計簿)をチェック! (家計に当てはめると…)

財政力指数(家計の自立度)



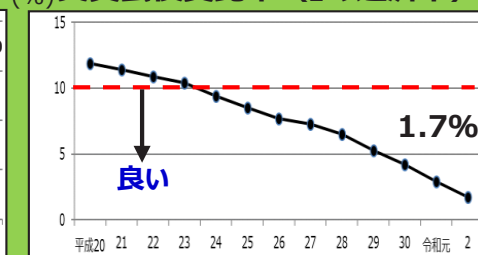
1.0以上で国からの地方交付税なしで、財政運営ができる。  
引き続き1.0以上を維持

(%) 経常収支比率(エンゲル係数)

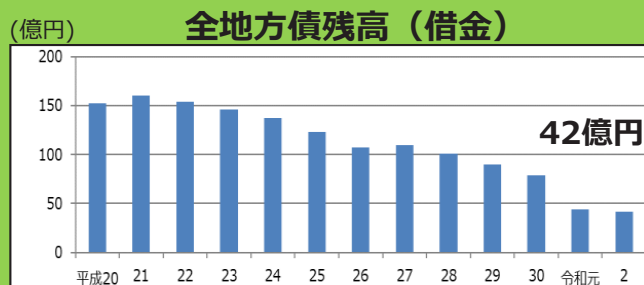
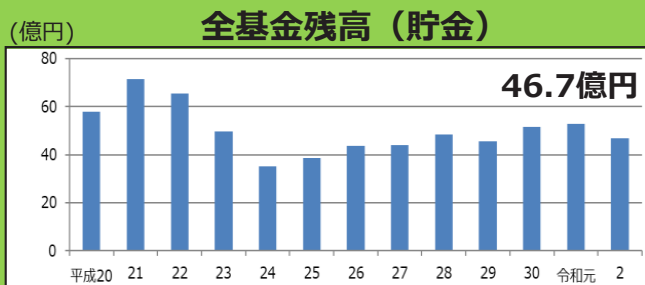


予算に対し必要経費が占める割合。  
75%以下が望ましい。  
基準値未達で微増

(%) 実質公債費比率(ローン返済率)



一般会計の中で借金返済額が占める割合。10%以下が望ましい。  
右肩下がりで良好



より良い行政サービスをより効率的に提供できることが望まれる!

## カーボンニュートラルへの取り組みを提案!

※全2件

私の願い

脱炭素社会の実現には、ライフサイクルアセスメントの考えで、全産業、行政、住民一人ひとりの取り組みが必要。

一般質問

総合計画の位置づけ、考え方、ゼロカーボンシティ表明の考え、取り組む課題、県との連携、新エネ購入補助メニュー拡充の考え、取り組み計画はどのようなか。



現状

ごみ減量意識は県下一。新エネルギー設備や次世代自動車購入補助は近隣比較で劣る部分あり。

回答

今年度中に新エネルギー設備設置補助を拡充、ゼロカーボンシティ表明する。



ゼロエミッション化加速へ最新のFCV車両

今年度、ゼロカーボンシティ表明し、購入補助メニューを拡充する

地域施設の感染症対策を強化  
1000万円

【事業概要】

23行政区毎の新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品購入支援

【基準額】

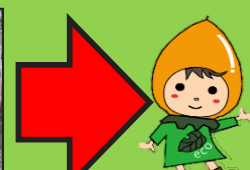
- ・801世帯以上の区 = 50万円
- ・801世帯未満の区 = 40万円

たきょう毅 暮らしの相談

※対策いただきました!



①グリーンベルトをショートカットする車両散見、児童生徒接触事故の懸念あり。地域へ打ち上げても改善されない苦戦案件。



樹脂ポール設置

たきょう毅のホームページは右記QRコードからアクセスお願いいたします。  
地域の困りごと、町政に対するご意見・ご要望などございましたらお気軽に「たきょう毅暮らしの相談」をご活用ください!

たきょう毅

検索



<https://takyo-giin-dnwu.com/>



※【お願い】町政レポート配布にあたり、氏名および住所の相違や変更がありましたらご連絡ください。(連絡先: 表面/上部記載)